


記録ID: 5587512 全員に公開 ハイキング 東海

## 公共交通で、納古山から遠見山

10拍手



山行記録 山行計画 関連付け (設定)

日程	2023年07月04日(火) [日帰り]
メンバー	 <a href="#">miya10</a>
天候	晴れ
利用交通機関	電車
アクセス	往路：名鉄新名古屋急行6:52乗車、新鵜沼乗換JR鵜沼7:42乗車、美濃太田乗換8:08乗車、上麻生8:45下車。 帰路：下麻生12:53乗車、美濃太田と鵜沼で乗換えて新名古屋へ。  経路を調べる(Google Transit)

GPS



距離

8.4 km

登り

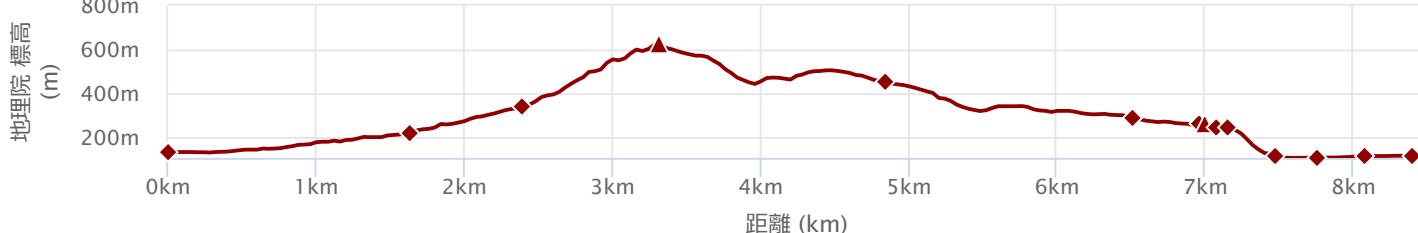
605 m

下り

632 m

### 地図/標高グラフ





## コースタイム [注]

表示切替:

日帰り	山行	3時間15分	休憩	45分	合計	<b>4時間0分</b>			
S	上麻生駅	08:50	09:10	中級コース登山口	09:30	水飲み場	10:05	納古山	10:10
11:00	33番鉄塔	11:25	66番鉄塔	11:45	11:50	下麻生城趾ため池	12:00	見晴らし岩	12:05
12:10	遠見山(下麻生城)	12:20	12:30	前島拱渠	12:40	平和錦酒造前町営駐車場			
12:45	下麻生駅	12:50	12:50	ゴール地点	G				

コースタイムの見方: 歩行時間 到着時刻 通過点の地名 出発時刻

## コース状況/ 危険箇所等

全ルート共、多くのハイカーが利用されている一般的なヤマレコ指定コースです。

・納古山中級コースは急登の岩稜帯が中腹から山頂近くまでありますが、三点支持で慎重に登攀すれば特に問題無し。

・納古山から遠見山間は道は明瞭で、大変歩き易いコースで特に問題無し。

※全ルート森の木陰に恵まれており、夏でも意外と涼しく感じました。

それとルートを外さなければ特別危険箇所はありません。

## 過去天気図 (気象庁)

[2023年07月の天気図](#)

## 装備

### 個人装備

地形図(S = 1/25000)

コンパス必携

GPSがあれば尚安心

Googleはこの広告の表示を停止しました



家を出てから2時間半でJR上麻生駅に到着、プチ鉄道の旅。



登山口の納古山登山案内図、漫画チックなイラストマップはファミリーハイキングが対象か？



昔の塩の道を分岐して岩稜帯(中級コース)の最短コースを選択。



急登の岩稜帯は三点支持が基本、緊張と慎重で登攀すれば特に問題無し。



貸し切り状態の納古山山頂でザックの記念撮影。その後三々五々ハイカーが見えましたので即下山。



北方面展望。山座同定は無理、どの山頂も同じ様に見えます？



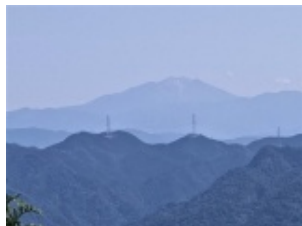
東方面展望。



南方面展望。



西方面展望。



ガスっている霊峰御嶽山遠望、まるで梅雨明けの猛暑日。



飛騨川と美濃加茂市街、その先は可児か犬山の里山稜線。



願事が叶う通り抜け岩だそうです?! 頭をぶつけたら認知症になりそうなのでパス。



親切な手造り道標が良いネ! 登山道は丸太階段で良く整備されていて安心感抜群。感謝感謝!



中電巡視路33鉄塔に合流、展望を期待したが無理。



道標の案内で小休止、木陰のベンチで少し早いランチタイム。



中電巡視路66鉄塔に合流。陽射しが強いのでやや熱中症状態?



箱庭の様な飛騨川と川辺町の街並みを俯瞰。



展望岩から飛騨川と下麻生の街並みを俯瞰。



遠見山の秋葉様に安全ウォーキングのお詣り、その下がグランドキャニオンのビューポイント？



今回は対岸の権現山から飛騨川と遠見山を見てみよう！



ジオラマ模型か、箱庭の様な下麻生の長閑な山里。



深山幽谷の淵は「日本昔話に出てくる竜神の棲む湖水」？



まるで異次元隧道を潜り抜けて下界に到達。



地元酒造の裏山は険しい自然崖の下麻生城。後は下麻生駅まで直ぐそこ。

#### 撮影機材：

 シャープ AQUOS sense5G SHG03 au

#### Myアイテム

山行に持って行ったMyアイテムを登録する


#### 感想／記録

by miya10



梅雨の晴れ間を狙って、体調と気力を考えて三拍子揃ったところでの山行です。公共交通機関の乗換と所要時間の制約で、朝が早いので通常ののんびりモードと違い体調が幾らかスローペースで気分がマイチでしたが、家から上麻生の交通所要時間2時間半程の経過でハイキングモードになりました。深い森の沢道を辿れば徐々に気分爽快になり、自然環境が創る癒し効果で快適なハイキングができました。登山道が良く整備されており、道迷いの心配が無い。夏の下草も無く随分歩き易いのであまり疲れ無いでしょう。

平日にもかかわらず納古山山頂では三々五々ハイカーが見えました。また、納古山から遠見山間もそれなりにハイカーにお合しました。山域は森が深く木陰に恵まれており風が幾らか涼しく、ウォーキングができるので夏でも皆さんに愛されているのでしょう。登山道整備のボランティアの皆さんに感謝いたします。

 ここに行くプランを立てる